

(2月27日(水) 講習会 次第 (11/13 講習会 未受講者対象))

「経営事項審査 改正のポイント」と「増益企業の正しい情報管理手法」 講習会 次第

主 催 社団法人 長崎県建設業協会

・ 日 時 平成20年 2月27日(水) 13時30分～16時30分
・ 会 場 長崎県農協会館 (長崎県 JA 会館) 7階 会議室
長崎市出島町 1-20

・ 講 師 : 中小企業診断士

13:30 開 会

第1部 (1)経営事項審査改正のポイント

公共工事の企業評価という観点から、会員企業にとって大変重要な経営事項審査(以下経審)というが、平成20年度より新しい基準で実施されます。

今回は、企業努力を適正に評価し、経営の実態を的確に反映するとともに、虚偽申請の徹底的な排除を目的に、評価項目及び基準が大幅に見直されました。

特に、完成工事高評価ウェイト(X1)の引き下げにより、完成工事高と利益、自己資本をバランスよく加味した規模評価が行えるようにし、また固定資産関連への評価偏重の見直しや、ペーパーカンパニーが高得点を取れないようにするなど、公正で実態に則した評価基準に改正。

第1部では、新たに発表される算式や評価テーブル表に基づき、新しい経審にどのように対処すべきかのポイントを解説します。また、現在の経審結果を新しい算式や評価テーブル表にあてはめ、求められる数値を企業個々にあらかじめ用意し、現在の経審結果にない、新たに追加された指標や評価項目については、自社内で点数が計算できる資料を用意し、最終的に現段階での総合評定値(P)が何点になるのか、およそその点数が把握できるよう研修を行います。

第2部 (2)自社の経営状況把握

過去5年間の経営事項審査データから、

都道府県 経審受信企業の経営状況の解説

自社の経営状況の解説

企業別に、完工高が毎年10%減少した場合の経営予測の解説

(3)経営改善取組事例と正しい情報管理手法

経営改善 取組事例

5年前と比較して、営業利益を向上させた企業の取組み事例を紹介。

(減収増益2社、増収増益1社 計3社の事例を紹介)

各種助成金・借入金の概要

助成金の説明 使用教材 : 「建設業のための助成金活用ガイド」

16:30 閉 会